

第 1 章 序論

第 1 章 序論

1.1 調査の背景

ヴェトナムは、1986 年の「ドイ・モイ」という経済改革政策の導入以降、計画経済から市場経済への移行により積極的な経済開発の促進を図っている。この改革路線により、ヴェトナム経済は目覚ましい成長を遂げており、また、農業生産も著しい伸びを見ている。しかしながら、このような成長のもとで、総人口の 80%が居住する農村部と都市部との所得格差は拡大している。

メコンデルタはヴェトナムの南部に位置し、同国の農業総生産の 60%を占める主要な穀倉地帯である。近年とくに成長が目覚ましく、同国の最大の国内市場であるホーチミン市へのアクセスに恵まれている。しかし、メコンデルタの総人口の 85%が居住する農村部は、インフラの整備、農産物の加工・流通面での制約、農民組織の未整備等により、開発が進んでいないのが実態である。

ドンタップモイ地区は、メコンデルタの北東部に位置し、常習的に湛水被害の発生する地域である。また、地域内には酸性硫酸塩土壌の地帯を含んでいる。これまでの水路・ダイク等の建設へのたゆまぬ努力により、過去 10 年間に米の生産は大きく拡大してきている。しかし湛水被害から、生産は不安定で、これが農民の所得に影響している。また、農産物の利用・加工、流通システムも立ち遅れもあり、これらが、所得向上や生活水準の向上の隘路となっている。

このような状況から、ヴェトナム政府は、このドンタップモイ地区の農業開発計画の策定につき日本政府に技術協力を要請した。この要請に応え、日本政府は 1998 年 11 月、国際協力事業団により事前調査を実施し、日・越双方間で「ドンタップモイ農業開発計画調査」として同地域の農業開発マスタープランの策定と、同プランにおいて選定される優先地区/事業にかかるフィージビリティ調査を実施することが合意された。

本調査は、1998 年 11 月 8 日に署名された実施細則 (S/W) 及びミニッツに基づいて、第一次現地調査が 1999 年 3 月～5 月に、これに続く第一次国内作業が 6 月に、また第二次現地調査が同年 9 月～11 月にかけて実施された。続く 11 月～12 月の第二次国内作業においてマスタープランの検討と作成が行われた。このマスタープランに基づき選定された優先プロジェクトについてフィージビリティスタディの現地調査が 2000 年 2 月～5 月に行われ、国内作業において最終報告書 (案) として取り纏められた。

業務の内容

フェーズ	作業		備考	
マスタープランの策定 フェーズ	国内準備作業	【1】 【2】 【3】 【4】 【5】	既存資料等の整理・検討 全体調査実施計画の策定 再委託業務の仕様書・契約書(案)の作成 分野別技術移転計画の検討 インセプションレポートの作成	
	第1次現地調査	【6】 【7】 【8】 【9】 【10】 【11】 【12】 【13】 【14】	インセプションレポートの説明・協議 分野別技術移転計画の作成 資料・情報の収集およびレビュー 自然環境・農村社会調査の実施 対象地域の位置付けの明確化 既存土地分級・現況土地利用計画の評価 M/P策定のための調査(非湛水期) 環境スクリーニング、スコーピングおよび初期環境影響調査(IEE)に係る調査 プロGRESSレポート()の作成・提出・協議	
	第1次国内作業	【15】 【16】	非湛水期を主とする現況の解析 第2次調査の準備(調査計画書の作成)	
	第2次現地調査	【17】 【18】 【19】 【20】 【21】 【22】 【23】 【24】	M/P策定のための調査(湛水期) 開発の阻害要因、開発ポテンシャルの検討 地区別開発方向性の明確化 開発基本構想の概定 優先事業/地区候補リストの作成および選定基準の協議・検討 開発基本構想に対するワークショップ 環境スクリーニング、スコーピングおよびIEEの実施 プロGRESSレポート()作成・提出・協議	
	第2次国内作業	【25】 【26】 【27】 【28】 【29】 【30】 【31】	現地調査結果の説明・協議 開発基本構想の確定 開発基本計画(M/P)の策定 優先事業/地区計画の選定 IEE結果確認・EIA実施についての検討 フェーズ準備 インテリムレポートの作成・提出	
	ファイジヒリティ調査 フェーズ	第3次現地調査	【32】 【33】 【34】 【35】 【36】 【37】	インテリムレポートの説明・協議 優先事業/地区に対する現地調査 既存組織に対するPCMワークショップ 現地再委託業務の契約 現地再委託業務の作業監理・技術指導 プロGRESSレポート()作成・提出・協議
		第3次国内作業	【38】 【39】 【40】 【41】 【42】 【43】	調査結果まとめ・第3次国内作業方針協議 現地再委託業務成果品の提出 優先事業/地区開発計画の策定 優先事業/地区のモニタリングの提案 結論と提言 ドラフトファイナルレポートの作成・提出
		第4次現地調査	【44】 【45】	ドラフトファイナルレポートの説明・協議 セミナーの実施
		第4次国内作業	【46】	ファイナルレポートの作成・提出

1.5 報告書

調査結果の報告書は以下のとおりである。

	報告書	時期	内容
提出 済み	インセプションレポート	1999年3月	調査方法
	プロGRESSレポート(I)	1999年5月	第一次現地調査の結果
	プロGRESSレポート(II)	1999年10月	第二次現地調査の結果およびマスタープラン(案)
	インテリムレポート	2000年1月	マスタープラン検討結果
	プロGRESSレポート(III)	2000年6月	第三次現地調査の結果
本報 告書	ドラフトファイナルレポート	2000年7月	マスタープラン調査およびフィージビリティ調査の結果
提出 予定	ファイナルレポート	2000年8月	調査の最終報告書